

## 2021年度 第2回 理事会会議録

日時：9月21日（火） zoomにて実施  
時間：19：00～21：30

参加：木岡会長、加藤副会長、奥野副会長、鈴木事務局長、青野理事、小室理事  
小野理事、野口理事、河津理事（1h）、小菅理事（30分）、辻村理事（2h）、  
常深理事  
欠席：宮内監事

---

### 【報告・確認事項】

#### ○会長報告（木岡）

##### 1. 47委員会報告

- ・5カ年戦略について→職域拡大、組織率の拡大
- ・倫理委員会→倫理問題の協会と士会の連携、処分の方法は士会レベルそれぞれの規模に応じて対応する。
- ・組織率の向上について
- ・女性参画→アンケートを10月に実施予定
- ・協会員=県士会員→しばらくは現行の士会システムを運用してほしい。
- ・会員管理のシステム→11月にWEB会議を実施。事務局長・会員管理者が出てもらう。
- ・災害対策→士会では地域で災害対策に応じることのできる顔の見える関係づくりを期待する。
- ・重点活動報告  
学術的発展に向けたICFに基づいたエビデンスづくり、精神科OT推進。
- ・臨床実習指導者講習会  
新教育制度の中に組み込んでいながらも、アドバンス講習会のような企画も試案。
- ・養成校
- ・作業療法普及啓発（広報部）
- ・地域共生社会への参画

##### 2. 大学との連携協定進捗

- ・理事会までには大学事務との協議を持つ

##### 3. 滋賀県立リハビリテーションセンターからの案件

- ・イオンでの啓発活動

##### 4. 近畿作業療法士連絡協議会への参加

関連する議題がある場合は、三役に関わらず担当理事に参加願うこともあるのでよろしくお願ひしたい。

#### ○事務局（鈴木）

1. 現在の会員数と会費納入率
2. HPの一部改定  
現状の体制との乖離がある点についてアイコンラを通じて修正を行っている。
3. 県士会データ文書の管理

4. 県士会員の証明について  
県士会のシール発行はしていない。現在では支払いの領収書がその証明となる。
5. 会費納入に係る取り組み  
各部局・委員会で実施される研修などでは、参加要件に「当年度の会費が納入されていること」を条件にすることを推奨する。

#### ○災害対策部

- ・協会からの大規模災害訓練を実施予定

#### ○広報部（鈴木 部長：川島）

1. HP の改定について  
PC ベースのホームページを刷新する。東京都 OT 士会、愛媛県 OT 士会の HP を参考にす  
る。一部改定作業を終了したあたりから、本事業を進めていく予定。
2. メーリングリストについて  
Google Group を利用することで無料配信ができる。双方向ではなく一方向的な配信で  
あれば十分可能。今後も広報部で検討を進める。

#### ○庶務部・財務部（鈴木 庶務：瀧沢、財務：鈴木兼務）

- ・近江温泉からびわりハへと移行予定（打ち合わせ日程調整済み）

#### ○教育局（青野）

1. 生涯教育部（部長：竹内）
  - ・8/8MTDLP 基礎研修を参加者 10 名 zoom にて実施済。滋賀県内における新型コロナ感染の  
現状から、キー局である琵琶リハの使用を中止し、各自の Wi-Fi でオンライン研修を実  
施。
2. 臨床実習指導者教育部（部長：鈴木事務局長兼務）
  - ・10/16-17 の指導者講習会は 81 名の参加者。
3. 第2回 OT カフェ from 滋賀の開催について（小児期：加納、精神：中重、身障：岡本）
  - ・第2回の開催を計画中。  
講師：滋賀県精神医療センター 加藤郁子 OTR  
テーマ：「当事者との関わり方での大切なエッセンス」。グループワーク有  
開催日：10/6（水）19：00～20：30 を予定。  
キー局：びわこリハビリテーション専門職大学  
参加者：どなたでも無料で参加
4. MTDLP 実践者研修（部長：加藤智）
  - ・10/15（金）に大津・湖西ブロックの実施予定。  
発表人数が多かったので、もう1日実施を検討中。  
1/27、東近江ブロック実施予定。  
各圏域で担当者を決めていますので、日程等について実践者研修の担当者と調整をお  
願いします。  
担当： 大津・湖西・・・竹内 OTR  
湖南・湖北・東近江・・・加藤 OTR  
湖南・甲賀・・・小室 OTR

## ○学術局

1. 学術誌編集部（部長：辻村理事兼務）  
現在、以下の資料に関して検討中。  
・学術誌工程マニュアル ・依頼原稿 ・査読規定 その他
2. 学会事業部（部長：辻村理事兼務）  
次年度滋賀県作業療法士学会 大会長（奥野 OTR）

## ○特設委員会

1. 訪問リハビリ推進委員会（委員長：深津）  
全国訪問リハ会議（POS）  
アクションプランの提出 8月30日まで  
→対応済み 8月2日PT、ST士会と会議  
→PT士会でアクションプランある程度作ってくれました
2. 運転対策委員会（委員長：奥野）  
第一回研修会終了 参加者30名  
第二回 研修会 下半期開催予定  
9月24日 東京都士会と近畿OT運転連絡協議会とのコラボ研修会（各士会から3名選出依頼）
3. 福祉用具対策委員会（委員長：寺井）
  - i 現状ですが、生活行為工夫モデルに参画した（MTDLPの福祉用具 ver）ので、9月ごろから県士会員にシステムの登録を依頼したり、事例登録の公募をしていく予定
  - ii ニチイ学館長浜支店で、福祉用具の研修を企画している。
4. 認知症対策委員会（委員長：宮本）
  - i 交流会 8月20日 金曜日 19時半開催 参加者25名  
情報収集と共に今後の研修会へつなげる
  - ii 7月17日 草津市認知症シンポジウム 小池さん参加
  - iii 10/8 19:30～ 第2回交流会
  - iv 9月21日 世界アルツハイマーデーへの啓発イベント協力（宮本・小池）
5. 女性活躍推進委員会（加藤副会長 委員長：加藤副会長兼務）  
・アンケート検討中。男女共同参画の視点も必要か。11月くらいを目処にアンケートを作成か。
6. 地域包括ケア推進委員会（小室理事 委員長：小室理事兼務）  
・POS連絡協議会の会議へ参加  
令和3年4月21日、5月10日、5月12日、5月24日、6月18日、7月12日、7月26日、8月11日、8月16日、8月25日、9月2日、9月15日 Web会議参加  
令和3年10月17日（日）9:00～12:00 アドバンス研修実施予定  
・OT地域包括ケア推進エリア連携Gグループ会議  
会議内容：連絡事項共有、各県士会の状況と課題、行動目標シートの発表  
課題に対するアドバイス、意見交換  
令和3年8月12日会議参加  
令和3年10月5日会議予定（滋賀県が進行役）

- ・令和3年6月23日、9月12日 地域支援事業の参画推進のためのWeb研修会へ参加  
求められていること  
各市町の現状把握  
OTニーズの創出・拡大（各市町に対して）  
人材育成（地域支援事業に関する人材育成）  
ニーズと人材のマッチング
- ・お願いと提案  
⇒まず、地域支援事業、特に短期集中Cの各市町村の現状のアンケート  
地域活動局に協力をお願いしたい。  
⇒人材育成 POS連絡協議会とリハセン 人材育成について  
プラス滋賀県OT士会独自の人材育成が必要か？  
提案：MTDLPの実践者研修に抱き合わせ研修など  
⇒特設委員会等との横のつながり、協働のシステム化など考えられないか？  
課題例：市町から依頼された領域別の関わり など

## ○地域活動局（奥野）

1. 大津・湖西支部（常深理事 部長→大津：栗谷、湖西：小多）  
大津支部
  - ・支部会：6月4日第一回 zoom で実施、2回目は未実施。
  - ・研修などの情報伝達：グループLine（64名）、mail 併用。一本化はできていない
  - ・MTDLP 事例報告会：湖西支部と共催 発表者各1名（大津日赤、今津、マキノ）。
  - ・研修会：認知症アセスメントマニュアル（琵琶中 竹内 OT が講師や日程を調整中）
  - ・啓発活動：ほかほか祭りなどのイベントへの参加
 湖西支部
  - ・支部会：7月12日第一回目対面で実施
  - ・地域に必要な人材の育成  
滋賀県 POS 連絡協議会 人材育成事業事例検討会（湖西支部と合同開催予定）
  - ・多職種・他団体との連携強化  
高島市リハビリ連絡協議会への協力・支援  
小児発達分野事業（緊急事態宣言解除後、高島市と情報共有予定）  
地域、高齢者事業（アンケート実施、web でのサロン開催の検討）  
次世代交流、地域共生社会推進事業（参加予定であったが中止）  
障害スポーツ分野事業（ボッチャ、フライングキャッチなどコロナで実施できず）  
研修事業は内容未定  
産業事業（アロン化成への訪問ヒアリング、再度訪問予定）
  - ・OT 啓発活動  
高島市民病院祭り（未定）  
高島まるごと元気祭り（10月24日開催予定）  
Work Life Story Expo（高島市高校生への職業紹介事業、9月9日→中止）
2. 湖南・甲賀支部（野口理事 部長→湖南：岡本、甲賀→上野）  
甲賀支部
  - ・MTDLP 実践者研修  
湖南支部と合同開催（Zoom）  
令和4年2月4日（金）
  - ・三士会県委託事業  
POS 甲賀ブロック人材育成研修会（Zoom）

12月15日（水）18：30～

- ・甲賀圏域交流会  
令和3年9月18日（土）開催  
21名参加
- ・精神分野から地域包括ケア推進チームの発足  
水口病院から3名程度参加
- ・啓発活動  
はがきの原画を数パターン作成中  
絵はがきを利用したつながりを支援していく  
湖南支部
- ・MTDLP実践者研修  
甲賀支部と合同開催（Zoom）  
令和4年2月4日（金）
- ・三士会県委託事業  
研修会の開催（Zoom）  
令和3年10月20日（水）18：30～19：30  
圏域研修（Zoom）  
令和3年12月8日（水）18：30～19：30
- ・体制整備  
4月より協力者を募集し4名体制から現在8名体制となった。  
介護保険分野からの参加が少ないので追加を検討中  
部員名簿の作成グループLINEを使って連絡を取り合う  
圏域OTのグループLINEについて公式アカウントを作成するか検討中

## 【検討・審議事項】

### ○会長報告（木岡）

1. 公衆衛生事業功労者公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰  
・水口病院の関戸先生を推薦することで承認
2. 近畿OT連絡協議会重点7事業のメンバー確認  
・次世代リーダー育成事業は野口理事に加え、滋賀県立精神医療センターの中重さんを追加することで承認。
3. 学校支援メニューの受け入れと実施について  
・滋賀県生涯学習課が取り組む地域の人々や企業・団体・NPO等が学校を支援する仕組みづくりの事業。  
・小中高への出前授業などの参画依頼に応じていく取り組みに参画していくことで承認。  
今後、公益社会局で素案を提示していく。

### ○事務局（鈴木）

1. 研修会の参加費基準（案）  
承認。今後の研修会参加費の参考資料として活用してく方針。
2. 県士会の研修ポイントの基準（案）

・議案書に掲げられた研修会などに対してはポイント付与対象としていく方針で承認。

### 3. ZOOM アカウント等の運用ルール (案)

承認。県士会ホームページにて告知していく方針。

### 4. HP へのお知らせの利用範囲

・判断が必要な案件の場合、三役にて HP の掲載を判断することで承認。

### 5. クレジットカードの作成 (案)

・承認。作成までには順次理事会で承認を得ながら進めていくこととした。

## ○学術局 (辻村)

1. 学術誌創刊に向けて、学術局に顧問をすえることとし、顧問にはびわこリハビリテーション専門職大学の辛島千恵子先生に依頼することで承認。

### 2. 学会事業部 (部長：辻村理事兼務)

・第 16 回滋賀県作業療法学会への参加については地域活動局のグループ LINE を利用するなど、ツールを通じて告知をする。

・コロナ禍、初のオンライン学会でもあり今回に限り、無料で参加する案も挙がっている。学会長・県士会長にて最終判断とする。

## ○地域活動局 (奥野理事)

1. LINE グループ使用におけるルールについて今月中に完成させる方向で承認。

### 2. アンケート実施等における倫理的配慮について

・今後の活動においては多数の調査もありえる。倫理的な配慮についてどこまで進めるべきかの検討を進めていきたい。

以上